

8.寄稿

中国大連事情仄聞

千環協副会長

(株)新日化環境エンジニアリング

内野 洋之



大連星海公園にて
後方左手のお城は超高級マンションです。

弊社は、中国大連市に平成 17 年 7 月より事務所を開設しております。その関係でこの 1 年に 3 回大連に行く機会がありました。いずれも僅かな期間でしたが、中国（大連周辺）がどんなところか、概要を報告いたします。

1. 弊社大連事務所

弊社の大連事務所は、姉妹都市関係にある北九州市の協力を受け、開設いたしました。

簡単な経緯を述べます。平成 14 年 9 月に北九州市環境経済部環境国際協力室が企画した環境ビジネス訪中団に参加。15 年度より中国進出を企画し現地調査を開始しました。北九州市と大連市は姉妹都市関係にあり、長年にわたって信頼関係を築いておられ、環境国際協力室より中国の状況、法律、制度等に関する情報提供を受けながら調査し、JETRO 大連事務所や大連日本商工クラブなどの助けを頂きながら、平成 17 年 10 月に大連で事務所開所式を開催し本格的な展開を開始したところです。

現在、弊社の大連事務所は、「大連市経済技術開発区」という、市の中心部から車で 40 分ほどの所に、日本人 1 名と中国人 2 名が勤務しております。主に日系の進出企業を対象に環境アセスメントや分析などのコンサルティングの仲介を行っております。なお、中国には日本の「カタカナ」に相当するものがなく、弊社は、「株式会社新日化環境工程駐大連事務所」という看板を掲げています。ちなみに、企業の中国名で有名なものを幾つかあげます。

オリン巴斯 ニ康 佳能 美能達 理光 光学関係です。

苹果計算機 愛普生 微軟公司 英特尔 戴尔電腦 コンピュータ関連です。

(ヒント ①日本語の「ウ」で終わる語は、「ン」に変えてみてください。②中国語では濁音は区別しません。③苹果はりんごのこと。意識した企業名もあります。④尔は r の発音です。)

2. 中国の経済事情

中国は経済成長を続け、国家統計局の4月20日の発表によると、2006年第1四半期のGDP総額は4兆3,313億元（約60兆円）。実質成長率は10.2%となり、日本の高度経済成長時代を思わせる伸びを示しています。日本の高度経済成長時代は、自然破壊、公害問題、交通戦争など、様々な環境問題が発生した時期であり、まさに中国もその時代にあると感じます。高層ビルの裏、高速道路わきの瓦礫の山も日本で良く見た風景だった気がします。

表1に、中国主要都市の労働者平均月間給与（2004年）を引用します。1元=約15円です。

表1 中国主要都市の労働者平均月間給与(2004年) (単位：元、%)

都市別		平均月間給与	伸び率	都市別		平均月間給与	伸び率
1	深セン	2,663	2.8	11	大連	1,643	12.2
2	広州	2,661	9.7	12	成都	1,463	14.9
3	上海	2,490	9.4	13	沈陽	1,444	15.8
4	北京	2,473	17.2	14	青島	1,433	12.1
5	杭州	2,408	17.1	15	合肥	1,368	18.2
6	南京	2,172	17.4	16	武漢	1,331	16.3
7	寧波	2,152	9.0	17	長春	1,310	13.3
8	蘇州	1,876	13.8	18	西安	1,289	14.5
9	天津	1,824	17.4	19	重慶	1,196	15.4
10	アモイ	1,712	8.0	20	ハルビン	1,165	12.3

(出典：JETRO ホームページより)

当時の日本がそうであったように、地域間の格差が目立ちます。ただし、大連の平均年収が30万円弱という統計上の数字では、一人200元（3,000円）の海鮮レストランが連日中国人家族で満席なのとは一致しません。大連の物価を思いつくまま羅列します。



タクシーの初乗り8元（120円）、タクシーチャーター100km（3,000円～5,000円）。ミネラルウォーターは、超市（文字通りスーパーマーケット）とホテルとで10倍以上の格差があります（超市15円～ホテル200円）。

社員食堂の昼食（75円）、日本食レストランの天ぷら定食（600円～1200円）、さくらんぼ1kg（300円）、普通の中華料理夕食（500円）。よく、「上海と北京は物価が高く、日本とあまり変わらない」と聞きます。大連も部分的には同じようです。なお、タクシーのチャーターは、こんな話です。訪問先で帰りのタクシーの手配をお願いしたところ、

「時速180kmでよければ3,000円、安全運転がよければ5,000円。どちらにしますか？私なら安全運転を選びますが。」と言われ、「ぜひ高いほうを…」と変なお願いをしました。

大連開発区の超市とお馴染みマイカル
(中国のMYKALは高級品店)



更に、「もし安全運転の車が空いてなければ、時速 180km を呼びますが、『チップを弾むから制限速度内で走ってくれ』と言ってください」とのこと。ゆっくり＝非効率＝高価格という運ぶ側の理屈が通ると、各駅停車は新幹線より高い運賃が必要??

3. 日本と中国の関係

日系企業進出状況は、企業数：19,779 社（2004 年末現在）、在留邦人数：99,179 人（香港、マカオ含む）であり、日本との関係も依然として強いものがあります。また、表 1 の所得の数値が低すぎるとしても、日本人と中国人の労務費差は大きく、労務費節約の結果、日本人が 1 名だけ、あるいは極端には中国人だけで運営されている日系企業もかなりあります。

ただし、日系企業からは、これも依然として、相次ぐ制度変更（増徴税、環境規制など）、競争熾烈化、人材確保、売掛金の回収などの問題点が指摘されているようです。（数字は JETRO ホームページより）

4. 大連について

一言で大連市と言っても、面積は千葉県約 2.4 倍、人口も 560 万人と千葉県と同等です。

帝政ロシアの占領、第 1 次、第 2 次鴉片戦争、日清戦争、日露戦争の戦場となった大連の歴史はご存知の通りです。203 高地もここに 있습니다。旧ロシア街などは、観光資源になっています。1985



年、政令指定都市に指定されたことで、大連市は省レベルの経済管理権限を持つようになり、国際的な港都市、総合工業基地、北東アジアの貿易、金融、観光、情報の中心地を目指しています。

在留邦人数は約 3,000 人ですが、旅行者や出張者を含めると、かなりの数だと思います。「ネクタイを締めている 2 人連れは間違いなく日本人」だそうです。結構います。四つ星以上のホテルは、日本語が通じます。他にも日本人が良く行くところ（レストラン等）はたいがい通じますが、店員から一斉に抑揚付で「ヨウコソイラッシュアイマセ」と言われると、引いてしまいます。ちなみに、「トリカゼニキヲツケテ」はすぐには判りませんでした。「鳥インフルエンザに気をつけてください」でした。



緯度的には日本の仙台くらいのところに位置しており、年間平均気温は10度（千葉15.5度）とかなり冷涼です。ただし、冬の最低気温はマイナス15度、夏の最高気温は35度ぐらいで千葉に住み慣れているとかなり過酷です。雨は少なく、平均降雨量は600-800mm（千葉は1,600mm）くらいです。近年、時折大雨、大雪が降るようになったとか。今年2月の出張時は暖かくて助かりましたが、成田の大雪で7時間遅れで帰国しました。これも地球温暖化の影響でしょうか。

「北京はオリンピック、上海は万博、大連は環境」と言われるくらい、環境問題に力を入れています。ある調査では、中国国内で住むのに快適な街として、北京、広州の両市を抜いて大連市が総合評価で2位に選ばれたという（一位は上海）。緑化・空気・清潔度など「環境にやさしい大連」が人気を集めたようです。大連は、プラタナス並木、アカシア並木などの緑が多く、きれいな町です。

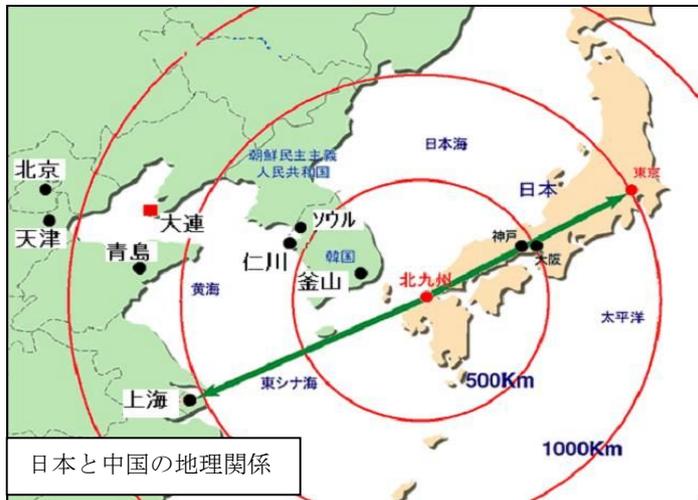
逆に、環境破壊の深刻さが市民の間で広がっていることを裏付けているとも言えます。急速な経済発展の中で、中国国内でも環境保護への意識が徐々に高まり、都市の発展に対する考え方が変わっていることを示しているのでしょう。



大連駅と開発区(約25km)をつなぐ「轻轨」約60円(初乗り15円)

5. なぜ今中国か

弊社の本社がある北九州市からは、東京とほぼ同じ距離に上海、青島そして大連が位置しています。距離的な障害は全くありません。ホテル代も含めた出張費用で考えると、千葉県から北九州へ行くより安いかもしれません。



大連に駐在している日本人に聞くと、中国への思いは様々です。大連で大変お世話になった、私とほぼ同じ年齢の2人の話と感想を書いて、まとめにしたいと思います。

一人は、製造業技術者で、ライン業務に長く携わった方です。「長びく不況の中で、技術を生かせないままライン閉鎖や合理化で転勤を繰り返し」大連まで来た

ところで、「大連は成長過程にある。技術が未熟な部分もあり、『自分の技術が必要とされている』と実感できる」とおっしゃっていました。もうひとりは、父親から引き継いだ金属加工会社の社長さんで、「勢いがある。中国自体もそうだが、中国に進出している日系企業も意欲がある。アクションに対して必ずリアクションが帰ってくる。しばらく日本で忘れていた、緊張感のある気が抜けない日々が好きだ。」とおっしゃっていました。二人とも、この先ずっと大連に住み続けたいとおっしゃっていました。

大連に駐在しているすべての日本人がこういう考え方ではないにしても、こうした経験豊かな日本人技術者が、意欲ある若い中国人を助け指導することで、環境問題をはじめとする様々な問題を解決していくのではないかと思います。それはまた中国に続くアジア各国にも言えるのではないかと。そんなことを思いました。

6. 蛇足

帰国報告の最後は必ず「…とか何とか言っても、やっぱり日本が最高です。」で締めくくることが礼儀だとか。八千代台駅の立ち食い蕎麦の天ぷらが美味しいことを再発見した出張でもありました。

日本の良さを再発見する意味でも、一度中国を訪れてみたらいかがでしょうか。また、行った事がある方も、日々刻々変化する中国を見に行かれてはいかがでしょう。

答え（順に）

オリンパス、ニコン、キャノン、ミノルタ、リコー、アップルコンピューター、エプソン、マイクロソフト、インテル、デル。